



ひとりで悩まないで!!

乳幼児をもつママ・パパたちの 気持ちを受けとめるための基礎講座



乳幼児の子育ての不安や悩みは専門家に相談するまでもなく、温かく接してもらったり、気持ちを聴いてもらうだけで、その多くは解決します。

現状としても孤立した子育て実態があり、養育者の自己肯定感を失わせ、特に母親が過剰なストレスを背負いこみ、エンドレスのようなやり場のないストレスが幼児虐待や育児放棄等、その矛先が子どもに向けられています。様々な支援が整いつつありますが、気軽に何でも話せる、どんなことでも否定せず、まずは受けとめてもらえる場、人が必要です。

子育ての悩みや不安な気持ちを受けとめる、子育て応援ダイヤル開設に向けて学び合います。



9月29日(土)
10:00~12:00

「子どもの心とからだを知ろう」

講師 高野山大学スピリチュアル学科准教授
西川みち子氏

場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 6F
NPOサポートセンター会議室



10月13日(土)
10:00~12:00

「障害をもつ子とその親の現状を知る」

講師 和歌山大学教育学部教授
武田 鉄郎氏

場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 6F
NPOサポートセンター会議室



10月20日(土)
10:00~12:00

「子ども虐待について」

講師 和歌山県立医科大学保健看護学部教授
柳川 敏彦氏

場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 9F
男女共生社会推進センター“りいぶる”研修室



10月27日(土)
10:00~12:00

「自己肯定感について“お母さんだってほめられたい”」

講師 和歌山大学教育学部非常勤講師
日赤和歌山医療センター臨床心理士
坂田 真穂氏

場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 6F
NPOサポートセンター会議室

- 対象：一般
- 受講料：無料
- 定員：20名(先着順)

●お問い合わせ・お申し込み

NPO法人子どもNPO和歌山県センター

TEL 073-432-3664・FAX 073-402-1243

- 主催 高等教育機関コンソーシアム和歌山
- 共催 NPO法人 子どもNPO和歌山県センター



会場



高等教育機関 コンソーシアム和歌山

consortium Wakayama

和歌山県内の大学などの高等教育機関は、その知的資源を結集し、連携・協力し、より一層の地域貢献と、その魅力発揮を目指して「高等教育機関コンソーシアム和歌山」を組織しています。本事業は、県内の市町村自治体やNPOから地域の課題解決や活性化に役立つ講座の企画をご提案いただき、共同で開催することで、共に学び、発展し合うことを目的としています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www3.cypress.ne.jp/cw/>

和歌山大学・和歌山県立医科大学・高野山大学・近畿大学生物理工学部・和歌山工業高等専門学校・和歌山信愛女子短期大学・放送大学和歌山学習センター・和歌山県

本講座の企画団体

特定非営利活動法人

子どもNPO和歌山県センター

私たちは、子どもたちが育つ地域づくりを目指し、子どもたちと共に活動をすすめています。

主な活動は、大人社会に心を閉ざしている子どもたちの声を聴く「チャイルドラインわかやま」、乳幼児期の子育て支援「親と子の居場所“キッズステーション”」、子どもの居場所「キッズプラザ」、子どもたちが企画する交流会や子育て支援ネットワークなどを行っています。

また、乳幼児期の子を持つ親の子育ての悩みや不安に耳を傾け、前向きに一歩を踏みだせるための、子育て応援ダイヤル「ママパライン」を企画しています。



ママパライン

- 私たちは、乳幼児を持つママ・パパたちの子育てを応援したくて、このママパラインを開設します。
- ママ・パパたちのブルーな気持ちや悩み、とまどいや不安、なんでもお聞きする専用電話です。
- 電話をお聞きするのは、子育てを経験したフツーのお母さんなどが、ボランティアでかかります。
- ありのままのママ・パパの気持ちを受けとめ、何でも言いやすい雰囲気心がけます。
- 名前は言わなくていいし、途中で切りたくなったら電話をきってもいいですよ。
- もちろんプライバシーは守ります。
- 電話だからこそ話せることってありますよね。どうぞ、気軽にダイヤルしてください。

はい。ママパラインです